

つくば市記者会 御中

発信日：令和7年（2025年）11月13日（木）

発信元：つくば市 政策イノベーション部 科学技術戦略課

☐取材依頼 ☐周知依頼 ☐募集告知 ☒その他

「こどもMaaS」の走行中に発生した接触について

11月5日よりつくば駅周辺で実証実験中の低速自動運転モビリティ「こどもMaaS」が、試乗者2名を乗せて時速3キロメートルでつくばカピオのスロープを走行していた際、同施設のスロープ手すりに接触する事案が発生しました。

なお、この事案によるけが人はいません。

【日時】

令和7年11月12日（水）14:30ごろ

【発生場所】

つくばカピオ（竹園1丁目10-1）

ペDESTリアンデッキ側スロープ手すり

【接触の状況】

相手側（つくばカピオ）：スロープ手すり下部にすり傷あり

「こどもMaaS」車両：車両右側下部にすり傷あり

【接触の原因】

11月12日（水）正午ごろより走行に使用している衛星信号の捕捉が何らかの原因により不安定になり、補正信号の切替えを行うなど対策を講じたところ、車両に異常な挙動は認められなかったため、運行を継続した。事案発生場所で車両が方向を転換する際、軌道がやや内側に寄っていたが、運転者は接触しないと判断したためブレーキを踏む対応ができず、内輪差により接触した。

【対応状況】

つくば市は、受託者の東海クラリオン株式会社に対し、適切な対策が講じられるまで運行を取りやめるよう指示し、安全・安心な運行を徹底するよう、強く申し入れました。なお、実証実験を再開する際は、市ホームページなどでお知らせします。